

何を使う

機器 パソコンまたはタブレット

ソフトウェア（アプリ）

デジタル教科書



それをどう使う（それで何ができる）

- ・個人で繰り返し発音の練習を行うことができる。
- ・画面を通して発音するときの正しい口の動きを詳しく知ることができる。
- ・視覚と聴覚の情報を意識した発音の練習を行うことができる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

中学校 外国語科「発音練習」

【 Before 】

- 一斉での発音の練習。



【 After 】 メリット

- 個別で画面を通して練習することで、正しい発音と口の動きを見たり、聞いたりすることができる。
- より正しい口の動きを意識した発音の練習をすることができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学習 場面	一 斉	個 別	協 働
		○	○				○	○	
	1人1台								
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続			1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		外国語科		
		○			活用が想定される場面		発音練習		